（一社）日本臨床耳鼻咽喉科医会
令和6・7年度　第9回理事会議事録
令和7年9月7日(日)　13:00～16:00（臨床耳鼻科医会会議室）
出席者 会長：川嵜良明　副会長：川島佳代子、野上兼一郎、藤岡　治
理事：朝比奈紀彦、麻生　伸、阿部博章、市川菊乃、塩見洋作、玉木克彦、中川尚之、中澤　宏、永田博史、春名真一、松岡　徹、宮部和徳、吉村　理
監事：浅井英世、髙原哲夫（計19名）事務局：井出あゆみ、平間妙子

会長挨拶
残暑厳しい中での参集に感謝する。コロナ禍よりも患者数が減っている診療所があると耳にしているので、今後の動向を危惧する。

協議事項
1.今期の特定資産積立てと今後の特別積立金について（塩見理事）
(1)今期の特定資産積立について、実質的な来期繰越額が1200万円であることを踏まえ、合計700万円を積み立て、500万円を繰越金として残す案を提案して承認された。
(2)今後の積立方針として、退職給付引当資産・事務所移転積立資産・周年事業等積立資産は計画的に毎年一定額以上を積み立て、大規模災害支援積立資産については「当期経営増減額」をみて可変的に積立額を調整する方針を提案して承認された。
2.臨床耳鼻科医会HP内の学術ページ作成および執筆の報酬について（吉村理事）
(1)臨床耳鼻科医会HP内の学術ページ作成について
①学術委員会において学術委員会の活動について検討した。(令和7年7月6日)
②臨床耳鼻科医会HPに学術のページを作成し、臨床医会セッションの内容掲載や過去に作成したマニュアルなどの掲載を行い、今後は会員向けの臨床情報を掲載することについて提案して承認された。
(2)学術ページ内に臨床情報を執筆した際の報酬について（吉村理事）
・会員以外が執筆した場合の報酬について協議し基準額の施行が承認された。
3.「勤務医委員会主催Web講演会」について（永田理事）
(1)「勤務医のライフプランの立て方」を臨床医会セッションで取り上げることの提案について
①勤務医委員会主催のWeb講演会と臨床医会セッションについて対比検討した結果を報告した。
②「ライフプランの立て方」というテーマは他には発表が少なく勤務医委員会の特色を出せていて価値があると考える。
③令和8年度の秋季大会臨床医会セッションのテーマ募集の際に「医師のライフプランの立て方」というテーマで応募することが承認された。
4. 臨床耳鼻科医会年会費の減額について（松岡理事）
(1)入会年度年会費の金額について
①令和6・7年度第4回経理・会員福祉、庶務合同委員会報告（令和7年8月19日Zoom会議）
・入会年度年会費の金額につき、初年度免除とする、年度途中入会の場合は減額する、現状のままとする、以上3案を提示した。上記3案を協議し10月以降入会の場合はA会員のみ

9,000 円に減額することを令和 7 年度定時代議員会の協議事項とすることが承認された。

(2)種別変更時の入会金納入について

①入会金及び入会規程第 2 条（入会金）の改定について提案した。

・第 2 条 3 項の改定を協議し令和 7 年度定時代議員総会で協議事項とすることが承認された。

5. C 会員への異動希望者について（松岡理事、塩見理事）

・日耳鼻を退会したものの日常診療を継続的に行っている場合の C 会員への異動について庶務、経理・会員福祉合同委員会で検討を行った。

・当初は現役を引退した方を C 会員の対象と規定したが、現役で診療を行っている方を C 会員とするのは実情に合っていないと考える。(川嵜会長)

・日耳鼻を退会したものの継続して診療を行っている会員への対応については、会員規程や会費規程の内容を確認した後に理事会で再度協議することとなった。

6. 設立記念及び 5 周年記念式典･祝賀会の資料としての別冊作成について（宮部理事）

・設立記念及び 5 周年記念式典・祝賀会の記事を作成中であり近日中に HP に掲載予定である。

・会報第 6 号に掲載予定であるが、同記事のみの別冊作成につき協議し費用を確認してメール審議で確認することとなった。

・別冊を作成した場合、余剰冊子は記録用として事務局にて保存することが承認された。

7. アレサガ®テープ 4 ㎎、8 ㎎　供給継続に関する要望書について（川嵜会長）

・再度要望書を提出したい旨の依頼があり、要望書の作成につきを協議し承認された。

報告事項（委員会および地域ブロック）

1.庶務委員会（松岡理事）

(1)令和 6・7 年度第 8 回理事会議事録（2025.7.6）について報告した。

(2)令和 7 年 7 月 30 日までの入会・退会・異動および会員数を報告した。

・入会 25 件、異動 35 件、退会 28 件があり、令和 7 年 7 月 30 日現在 A 会員 4,197 名、B 会員 2,955 名、C 会員 6 名、計 7,158 名であった。

・令和 7 年 5 月 31 日からの会員数増減は、A 会員 5 名減、B 会員 3 名増、計 2 名減であった。

(3)臨床耳鼻科医会就労規程について

・臨床耳鼻科医会の「給与規程」および「就業規則」を、社会保険労務士に作成依頼中であることを報告した。

(4)シクミネットの契約および運用開始について

・会員情報管理システムであるシクミネットの正式な契約を行ったことを報告した。

2.広報委員会（中澤理事）

・より良い HP とするべくリニューアルに関し新たな業者に問い合わせをしていることを報告した。

3.経理･会員福祉委員会（塩見理事）

(1)令和 7 年 7 月末までの会計報告を行った。

(2)日耳鼻から AC ジャパン費用の負担依頼があり振込を行った。

4.地域医療委員会（横田理事）なし

5.保険医療委員会（玉木理事）

・アレルギー性鼻炎免疫療法治療管理料については、既に算定中の患者に新たに別の薬剤を投与

しても 1 月目(B001 35 イ)を算定できない旨、厚労省から支払基金に通達があった。臨床耳鼻科医会定期メールで配信予定である。

6.学校保健委員会（朝比奈理事）

(1)第 56 回全国学校保健・学校医大会の開催予定について報告した。

(2)「難聴児童生徒に対する就学児の支援について」を全国代表者会議で協議するため、全国アンケートを行ったことを報告した。

(3)「難聴児童生徒へのきこえの支援」改訂作業中であることを報告した。

7.福祉医療成人老年委員会（代理：麻生理事）

(1)令和 6・7 年度 第 3 回日耳鼻・医会 福祉医療成人老年合同委員会について報告した。
（令和 7 年 6 月 28 日）

(2)第 30 回補聴器キーパーソン全国会議について（令和 7 年 6 月 28 日）報告した。

(3)令和 6・7 年度第 2 回 日耳鼻・医会 福祉医療（成人老年・乳幼児）合同委員会について報告した。（令和 7 年 6 月 28 日）

(4)第 50 回福祉医療サマーセミナーについて報告した。

8.福祉医療乳幼児委員会（麻生理事）

(1)令和 6・7 年度第 8 回乳幼児委員会をについて報告した。 （令和 7 年 6 月 28 日）

(2)令和 6・7 年度第 3 回小児難聴教育体制 WG（旧小児難聴相談医 WG）について報告した。
（令和 7 年 7 月 3 日）

(3)令和 6・7 年度第 9 回福祉医療乳幼児委員会を開催した。（令和 7 年 8 月 21 日）

各 WG の活動状況について以下の様に報告した。

① 人工内耳・補聴器フォロー班

② 小児難聴教育体制 WG（旧小児難聴相談医 WG）

9.医療安全・医事問題委員会（阿部理事）

(1)令和 6・7 年度第 4 回日耳鼻･医会合同医療安全･医事問題委員会について報告した。
（令和 7 年 7 月 3 日）

① 令和 7 年度医療安全・医事問題委員会ワークショップおよび全国会議は来年の 1 月 24 日に TKP 品川カンファレンスセンターで開催される予定である。

② 次回の委員会は秋季大会開催中の 11 月 23 日に開催する予定である。

10.勤務医委員会（永田理事）

・会報「勤務医のページ」執筆者について報告した。

11.学術委員会（吉村理事）

・第２回学術委員会について報告した。（令和 7 年 8 月 6 日 Zoom）

12.会報委員会（宮部理事）

(1)令和 6･7 年度第 6 回会報委員会について報告した。（令和 7 年 7 月 29 日 Zoom）

(2)設立及び 5 周年記念式典・祝賀会の HP 掲載記事について報告した。

(3)会報第６巻第１号について内容および予定を報告した。

①令和 7 年 12 月 5 日に原稿を締め切りとし、令和 8 年 3 月 20 日発行予定である。

・特集 1 に「設立記念及び 5 周年記念祝典・祝賀会」の記事を掲載する。

・特集 2 に秋季大会医会セッション、アンケート調査、大滝理事からの投稿、福與先生からの投稿が予定されており、以下従前の報告に会長活動報告を掲載予定である。

・「耳鼻咽喉科健康診断マニュアル 2025 年度改訂版」が発行されたためこれに関する記事の掲載を希望する。（朝比奈理事）
→特集 2 の中に掲載する。（宮部理事）

13. 地域ブロックから（中国ブロック、阿部理事）
・鳥取県耳鼻咽喉科医会において、医療安全・医事問題に関する講演会を開催した。

14. 川嵜会長より
(1)医療・介護・各種団体　緊急決起大会に出席した。（2025.07.08）
(2)医療用漢方製剤の保険適用除外に関する意見書について
・日本臨床漢方医学会より「OTC 類似薬の保険適用除外についての意見書」の依頼に対し、制度全体に対する反対の中での個別の課題と考えている旨を添え 7 月 10 日に返答した。
(3)第 29 回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 函館・北海道について
・後援名義使用許可の依頼があり、これを承諾し、後援承諾書を 7 月 17 日に提出した。
(4)武見敬三　総決起・最終演説会（2025.7.17)に出席した。
(5)推薦依頼・推薦書、令和 7 年度老人保健健康増進等事業について麻生理事を推薦した。
(6) 自見はなこ先生政策セミナーご案内について出席の返信をした。（2025.11.18）

15. 藤岡副会長より
(1) 現在放映されている AC ジャパンの日耳鼻コマーシャル（聞こえの問題に関する関西漫才の人形編）の中の会話が早すぎてわかりにくく、字幕を希望する声がある。各地の会員や患者さんの感想・意見を理事の先生方がご存じであればお教えいただきたい。3 年目の企画時の参考とさせていただく。
・乳幼児委員の先生から関西弁の早口は聞き取りにくいという意見があった。（麻生理事）

16. 新たなクリニックの診療スタイル等提案委員会からの被推薦クリニックの広報について
（野上副会長）
・耳科領域について、愛媛県:岡田昌浩先生、京都府:松波達也先生、大阪府:安井俊道先生に依頼した。
・委員会にて内容を確認し臨床耳鼻科医会 HP の会員専用ページに掲載予定である。